



経皮吸収鎮痛薬

肩がこって頭痛を感じたら…

塗るズッキノン軟膏

2012年9月(記載要領変更に伴う改訂)

使用に際して、この添付文書を必ずお読みください
また必要なときに読めるよう大切に保管してください
使用期限(パッケージ底面およびチューブ底に記載)を過ぎた製品は使用しないこと

肩がこって頭痛を感じたら… 塗るズッキノン^a軟膏

販売名:ズッキノン a

経皮吸収鎮痛薬 第3類医薬品

製品特徴

1. 肩・首筋に早めに塗っておくと、頭痛を軽くすませてくれる軟膏タイプのお薬です
2. 有効成分が血行を促進しながら筋肉の緊張を和らげ、頭痛を楽にしています
3. スッキリ爽快な塗り心地です

肩こりから頭痛が起きていませんか?

一般的によく起こる頭痛(緊張性頭痛)は、肩こりやストレスから上半身の筋肉が緊張し、ジワジワと後頭部やこめかみを締め付けるために起こります

このような頭痛を治すには、原因となっている肩・首すじのこりをやわらげることが重要です



イメージ図

塗り方のコツ

薬剤を取り出して、

- ①両肩 ②首の付け根や首全体 ③背中をマッサージしながら塗りこむと、効果的に筋肉の緊張がほぐれていきます

△ 使用上の注意

してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

次の部位には使用しないこと

- (1)目や目の周囲(こめかみなど)、粘膜など
- (2)湿疹、かぶれ、傷口

相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

- (1)医師の治療を受けている人
- (2)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ

3. 5~6日間使用しても症状が良くならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

効能・効果

頭痛、肩のこり、筋肉痛、神経痛、腰痛、歯痛、ロイマチス、関節痛、打撲、ねんざ

用法・用量

適宜量を取り患部に塗擦してください

<用法・用量に関する注意>

- (1) 使用のつどキャップをしっかりとしめること
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること
- (3) 目に入らないように注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水またはぬるま湯で洗うこと。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けること
- (4) 外用にのみ使用すること
- 塗擦部位をラップフィルムなどの通気性の悪いもので覆わないこと
- 皮ふの特に弱い人は、同じところに続けて使用しないこと
- こめかみ、おでこには塗らないこと(目に入ることがある)

成分・分量

100g 中
サリチル酸メチル…12g I-メントール…6g ユーカリ油…2g
添加物として、テレビン油、ステアリン酸、ステアリルアルコール、モノステアリン酸グリセリン、セチル硫酸Na、プロピレングリコール、トリエタノールアミン、カルボキシビニルポリマー、香料を含有する

保管および取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しいところに密栓して保管すること
- (2) 小児の手の届かないところに保管すること
- (3) 他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる)

製品のお問合せは、お買い求めのお店またはお客様相談室にお願いいたします

発売元
 小林製薬株式会社
〒541-0045 大阪市中央区道修町4-4-10

製品のお問合せ先(お客様相談室)
0120-5884-01
受付時間9:00~17:00(土・日・祝日を除く)
ホームページ <http://www.kobayashi.co.jp>

製造販売元
小林製薬株式会社
〒567-0057 大阪府茨木市豊川1-30-3

MADE IN JAPAN 10118827